

# 発達障害に可能性のある児童生徒等に関する支援事業〔経験の浅い教員の専門性の向上に係る支援体制等構築研究事業〕

【目的】 経験の浅い教員の専門性向上に関する研修体制の構築や地域のサポート体制の研究を行い支援体制の充実を図る

## 研修体制の構築・サポート体制の構築

★香川大学  
現状に即した教授法の検討  
シラバスの見直し



★県教育委員会  
★教育センター  
研修内容の見直し・改善  
・初任者研修  
・新任通級指導担当教員研修  
研修方法の検討  
・オンライン研修の活用  
・既存の研修の活用



情報の共有



### 【協力校の取り組み】

#### ○実態把握

・アンケートの実施、教員の授業参観、面談

#### ○研修

・校内研修  
小…個別の指導計画の作成、対応の工夫について  
高…通級の実施、個別の指導計画の作成、一口講座

#### ○校内体制

小…管理職と特別支援教育コーディネーターの連携体制  
高…特別支援教育コーディネーターと学年団会の連携体制

指導助言

指導助言

### ★外部指導者による指導助言

#### 外部指導者連絡会(年間3回)

外部指導者:関係機関(7名)  
・特別支援マスター指標に基づいた研修の内容や方法について協議したり、地域の支援体制について指導助言したりをする。

情報の共有

## 特別支援教育スキルアップ検討会議 (外部指導者、専門指導員年間3回)

- 特別支援マスター指標に基づいた研修内容の検討  
・特別支援マスター指標の検討、研修内容の更新
- 支援体制の検討  
・学校と関係機関との連携

情報の共有

### ★専門指導員による指導助言

#### 専門指導員連絡会(年間3回)

専門指導員:教員OB(2名)  
【年間90回×2名】  
・協力校における経験の浅い教員への研修や校内支援についての指導助言をする。

### 【今年度の取り組み】

- 教員の専門性向上のための研修等に関する研究  
・特別支援マスター指標の設定  
・特別支援マスター指標に基づく研修内容の決定
- サポート体制の構築に関する研究  
・連携型支援モデルの構築  
・既存の研修の内容や方法の見直し
- 現状に即した教員養成課程の教授法の研究  
・「特別支援教育基礎論」の演習教材の作成

### 【次年度の取り組み】

- 教員の専門性向上のための研修等に関する研究  
・特別支援マスター指標に基づく研修内容の充実  
教育センターの研修計画や大学の教授法の検討
- サポート体制の構築に関する研究  
・連携型支援モデルの汎化  
・地域での指導的立場の教員の養成
- 現状に即した教員養成課程の教授法の研究  
・「特別支援教育基礎論」の演習教材の充実  
・「特別支援教育基礎論」等のシラバスの見直し